

令和6年度

埴町エール（応援）商品券

取扱店アンケート調査集計結果

埴 町
（まち振興課）

【目的】

埜町エール（応援）商品券交付事業（以下、商品券という。）に対する効果、評価及び期待などを把握するため、アンケート調査を実施し、今後の地域振興策の参考とする。

【商品券発行総額】

発行額	156,320,000円	発行日	令和6年3月1日
		有効期限	令和7年8月31日

【商品券発行冊数】

発行数 7,816冊 （1冊20,000円分（額面500円券×40枚））

【商品券使用率】

使用額 154,686,500円 （商品券回収率 99.23%）

【調査対象】

商品券の取扱店 173店舗

【調査実施期間】

調査依頼	令和7年8月25日（月）
回答期限	令和7年9月12日（金）まで

【調査方法】

商品券取扱店に郵送で依頼し、返信用封筒での返送もしくはファックスで回答してもらう方法

【アンケート回収率】

49.7%（回収数86件/調査対象173店）

【効果】

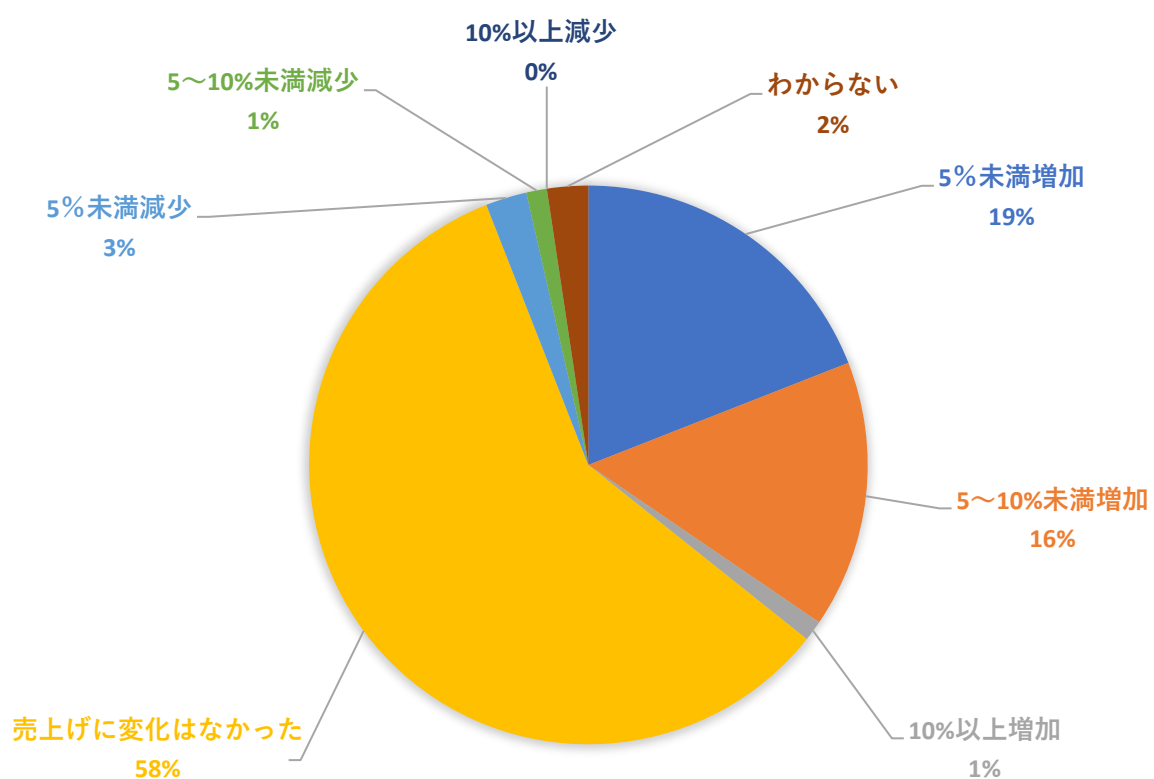
商品券交付事業を実施した期間による「売上げ」「客単価」「来客数」について、「売上げ」約36%増、約4%減、「客単価」約30%増、約1%減、「来客数」約31%増、約5%減であった。

商品券事業における町内の消費拡大効果について、約44%が「大いに効果があった」と回答している。「少し効果があった」の回答は約29%であった。

「1回に使用する商品券の金額」は1,000円以上5,000円未満が約49%になり、5,000円以上10,000円未満は17%であった。

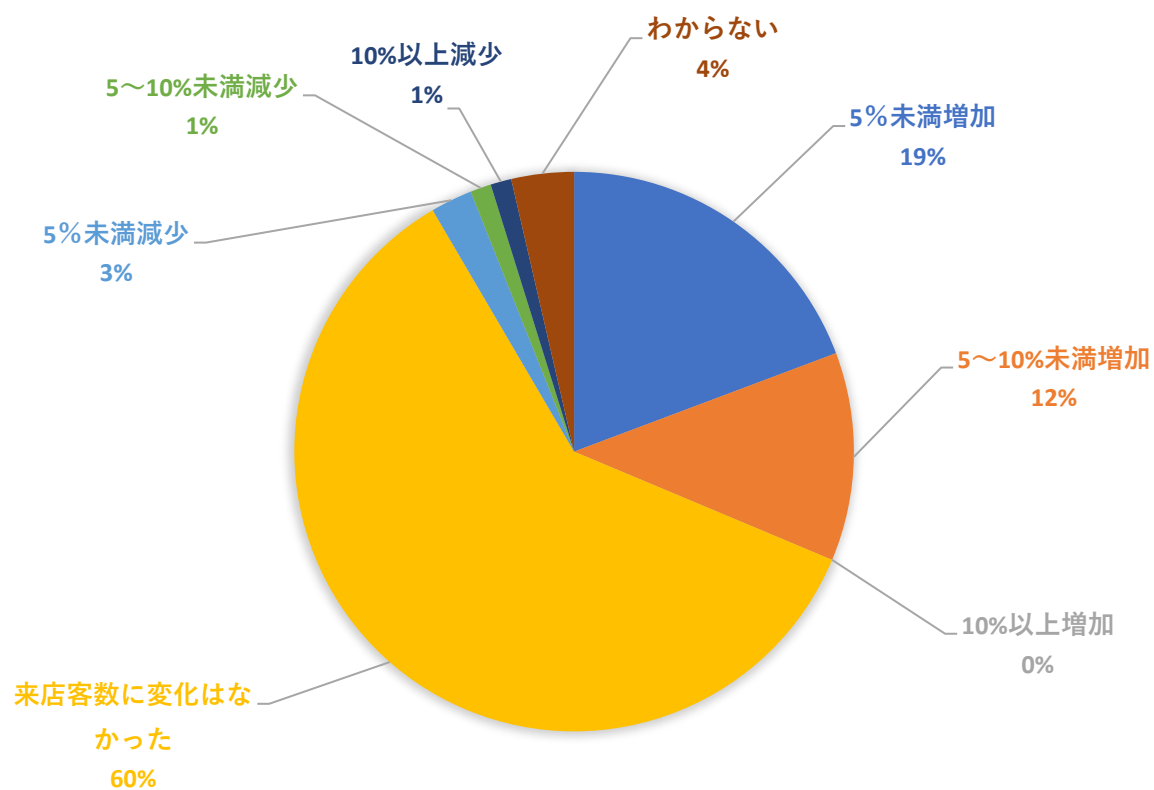
(1) ①売上げの変化

		前年比(件)		前年比(%)	
売上げが増加した	5%未満増加	16件	19.0%	-6件	-8.45%
	5～10%未満増加	13件	15.5%	2件	1.68%
	10%以上増加	1件	1.2%	1件	1.19%
売上げに変化はなかった		49件	58.3%	3件	0.83%
売上げが減少した	5%未満減少	2件	2.4%	2件	2.38%
	5～10%未満減少	1件	1.2%	0件	-0.11%
	10%以上減少	0件	0.0%	0件	0.00%
わからない		2件	2.4%	2件	2.38%
合計		84件	100.00%		



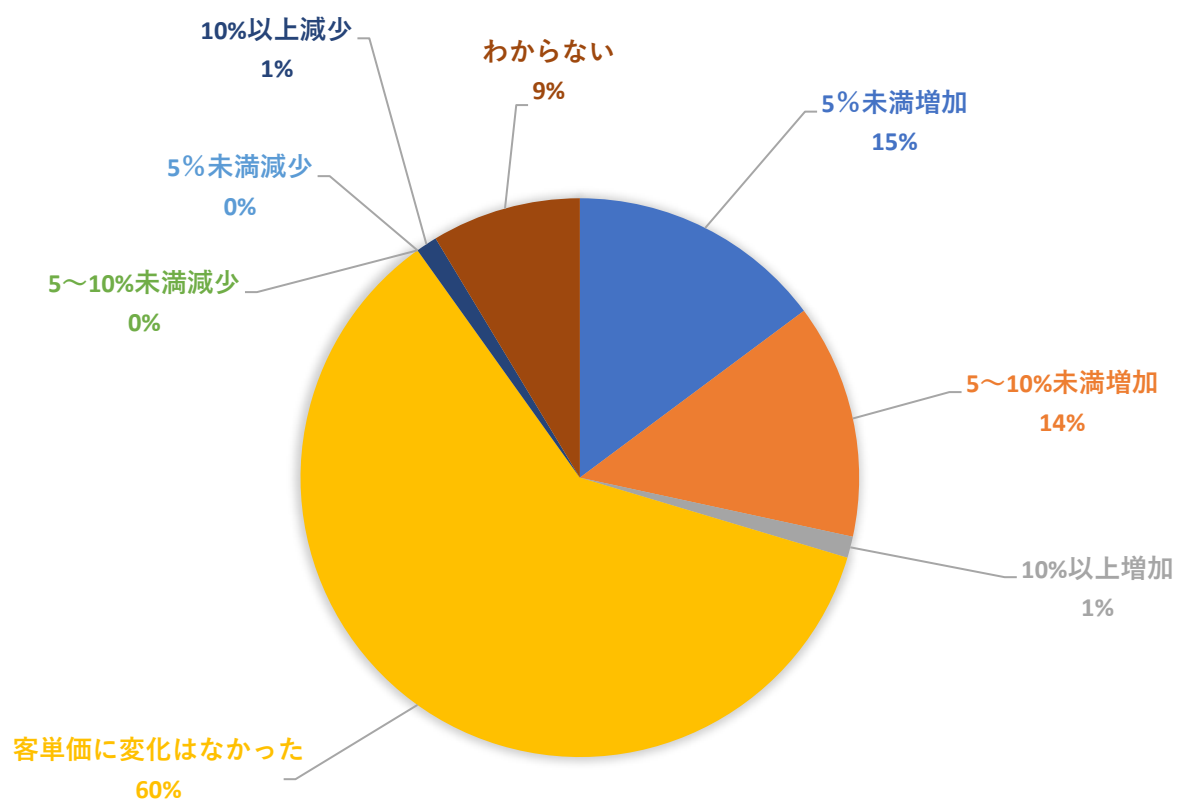
(1) ②来店客数の変化

		前年比(件)		前年比(%)	
来店客数が増加した	5%未満増加	16件	19.28%	-9件	-12.37%
	5～10%未満増加	10件	12.05%	2件	1.92%
	10%以上増加	0件	0.00%	0件	0.00%
来店客数に変化はなかった		50件	60.24%	7件	5.81%
来店客数が減少した	5%未満減少	2件	2.41%	2件	2.41%
	5～10%未満減少	1件	1.20%	0件	-0.07%
	10%以上減少	1件	1.20%	1件	1.08%
わからない		3件	3.61%	1件	1.08%
合計		83件	100.00%		



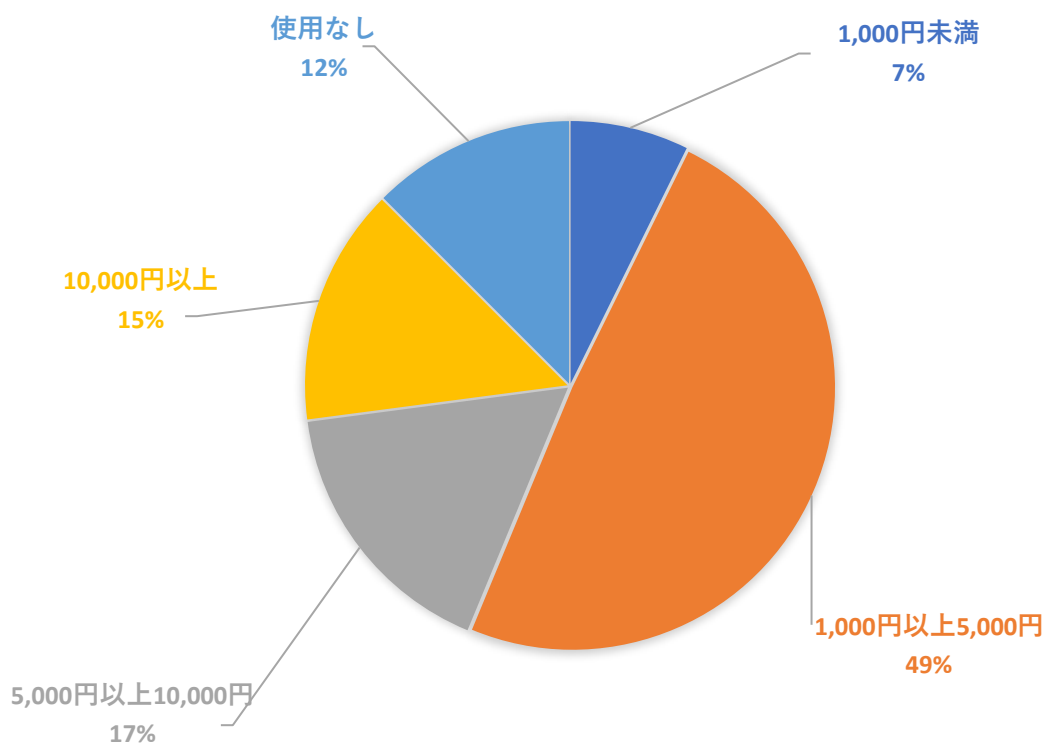
(1) ③客単価の変化

		前年比(件)		前年比(%)	
客単価が増加した	5%未満増加	12件	14.81%	-5件	-7.27%
	5～10%未満増加	11件	13.58%	0件	-0.71%
	10%以上増加	1件	1.23%	1件	1.23%
客単価に変化はなかった		49件	60.49%	4件	2.05%
客単価が減少した	5%未満減少	0件	0.00%	-1件	-1.30%
	5～10%未満減少	0件	0.00%	0件	0.00%
	10%以上減少	1件	1.23%	1件	1.23%
わからない		7件	8.64%	4件	4.74%
合計		81件	100.00%		



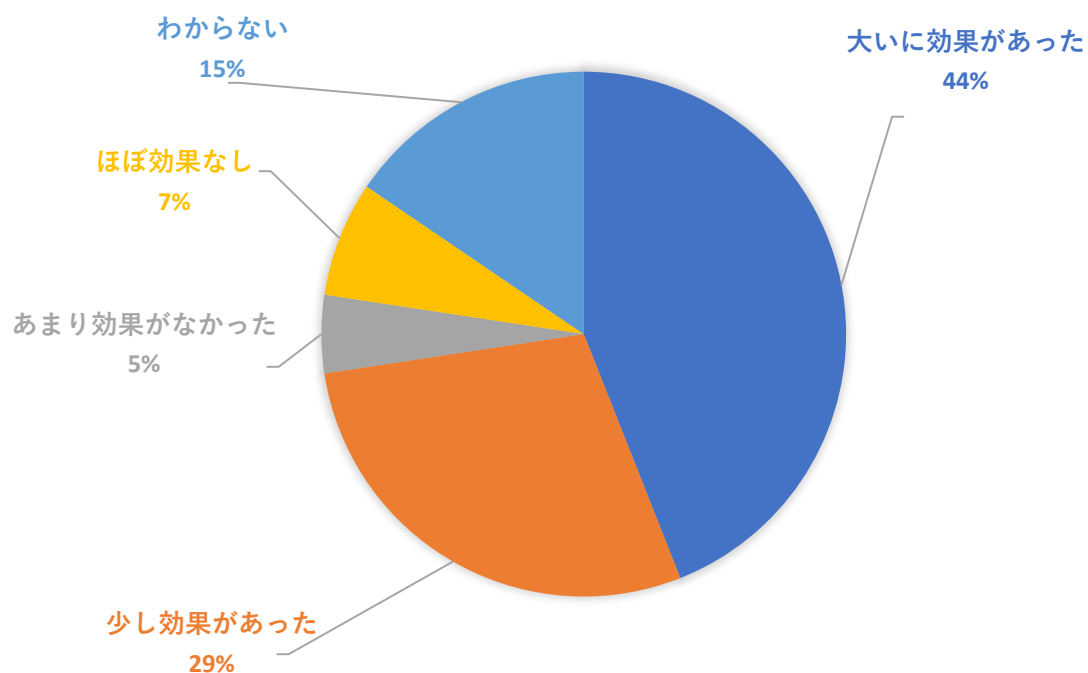
(2) 1回に使用する商品券の金額は どのくらいでしたか？

			前年比(件)	前年比(%)
1,000円未満	7件	7.29%	2件	1.27%
1,000円以上～5,000円未満	47件	48.96%	-3件	-11.28%
5,000円以上～10,000円未満	16件	16.67%	6件	4.62%
10,000円以上	14件	14.58%	5件	3.74%
使用なし	12件	12.50%	3件	1.66%
合計	96件	100.00%		



(3) 商品券交付事業による町内の消費拡大 効果についてどうおもいますか？

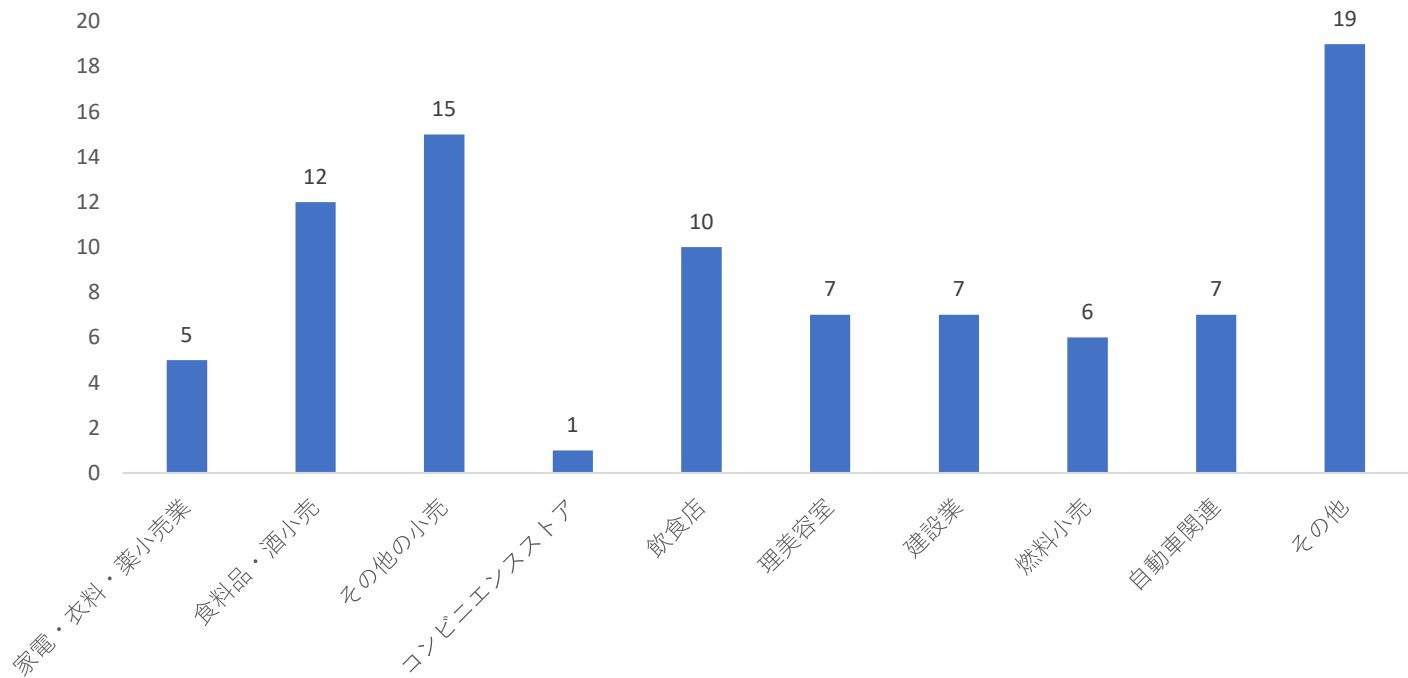
			前年比(件)	前年比(%)
大いに効果があった	37件	44.0%	9件	9.4%
少し効果があった	24件	28.6%	-10件	-13.4%
あまり効果がなかった	4件	4.8%	-2件	-2.6%
ほぼ効果なし	6件	7.1%	0件	-0.3%
わからない	13件	15.5%	6件	6.9%
合計	84件	100.0%		



(4) ①業種は次のどれに該当しますか？

89

家電・衣料・薬小売業	食料品・酒小売	その他の小売	具体的に	コンビニエンスストア	ホームセンター	飲食店	理美容室	建設業	燃料小売	自動車関連	その他
5	12	15		1	0	10	7	7	6	7	19



ご意見
今後も続けて欲しい
仕方がないが大型チェーン店(ドラッグストア等)に集中してしまう
お客さま単価や売上が分かりやすく増えたということはありませんでしたが、商品券が使えるから来たという患者さまはちらほらいらしたのでありがとうございました
毎年お願いしたいです
塙町のエール券は町内でかなり買い物が出来る為大変助かります。皆さん大変助かるという話を聞きます。矢祭、棚倉の人達からはうらやましがられています。町民の為、嬉しい事です
宿泊塙割での支払いに1回のみの利用が1名だった
今後も継続して事業の実施をお願いします
当社含めお客様も毎回喜んでおられます。またお願い致します
棚倉町などは量販店の使用ができないため地元の商店の利用が多いとのこと
昨今の物価高による消費喚起には大いに効果あると思われる～ただいかんせん量販店に流れており既存店には多少恩恵をあった思います
お客様もよろこんで使ってくれるし、私もとても良いと思います。続けてほしいと思いますが…?
個人的には良いと思うので続けてほしいです
良い事です
とても良かったと思います。物価高の中 皆さん喜んでいました。また、お願いします
商品券の使用期間が長すぎる。7.8月には使う人はいなかった
古くなってきたので新しいものを買いたいと思っていた方がエール券で買われたのでとても喜んでいました。家庭用品もみんな値上りしている状況の中でいつも1ヶ2ヶぐらいであった方が1箱単価で買って下さいました。いつかまたあったらいいねと女性の方々のお茶飲み話でした
他町村の方に「うらやましい」と言われました。使いやすくお客様も「ちょっと余計に買おう」という感じがありとても販売促進につながりました。ありがとうございました
利用のお客様には喜ばれた
商品券の交付が行われると確かに個人としてもお店にしてもたすかる事もありますが財源を考えると将来的に不安になる事もありますがこの事業に携わる方々を信じ日々の仕事に励みたいと思います
定期継続して頂けるとありがたいです
地域経済の活性化の面においては有意義な事と思います。当店製品については単価が低い為目立った動きは感じられませんでした
物価高ですから町民の皆さんは助かったと思います
経済効果もありとても素晴らしい事業と感じます
良いと思います。続けてもらえたらありがたいです。宴会・会食等にボーナスが入ったので皆で食事をしようということでエール券を利用していただきましたので…
次回もぜひ取扱いさせていただきたいと思います
お客様からとても助かる、またやってほしいとの事でした。毎回切りはなすのが大変切取りづらいです
商品券事業そのものは個人的には収入増加の形となりましたので助かりました

消費動向が高まる月に毎年お願い致したい。(※3月～8月 11月～翌1月)。商品の値上が止まらない為買い上げ点数は落ち客数も落ち込み傾向になる為
期間が長すぎる。もう少し短い期間でやっても良かったのではないのでしょうか？
¥500券より¥1,000券のほうがいいと思います
(3)で大いに効果があつた所に✓したがそれはスーパーマーケットやコンビニ、ドラッグストア等で小売店(個人経営)でどれ程効果って事になると？が浮かびます
次回も交付の期待がされていますね
製造業に対しては金額が少ないため効果がなかった
町内の商店のみで使用する商品券事業の検討をお願いいたします。※商店街の活性化のため